

目 次

1. 広大マスターズの年間行事予定表を決める
2. 第2回マスターズ例会のご案内
3. 東広島市生涯学習大学システム運営協議会に加入
4. 広島大学マスターズ第1回例会報告

広大マスターズの年間行事予定表を決める

去る2月1日、広大マスターズ幹事会を開催し、マスターズの年間行事（予定）表を、目安として以下のように決定しました。

1. 総会 5月か6月に開催する。年度末決算報告と次年度活動計画の承認、新入会員の承認。
2. 例会 年に4から5回。原則として、春夏秋冬それぞれ1回を目安に開催する。今年度は第1回例会を既に2月に行い、第2回例会を3月に予定しています。その他、見学や行事参加など、随時開催します。
3. 「広島大学マスターズ通信」や「HMポスト」などを発行します。
4. その他

第2回マスターズ例会のご案内

「発掘中の大地面遺跡と安芸国分寺跡」を見学しませんか

厳寒の候、会員の皆様にはますますご清栄のことと存じます。

西条駅の北側に、現在発掘中の遺跡があります。この遺跡は、大地面（だいじめん）遺跡と名づけられており、弥生時代、平安時代、鎌倉時代の集落跡の複合遺跡です。発掘調査により、須恵器、木製品などが出土しております。

発掘現場では、東広島市文化財センターの吉野健志主査にご案内と説明をお願いする予定です。ついで、奈良時代中頃に創建された、国史跡の安芸国分寺跡を見学します。安芸国分寺の発掘調査では、金堂、講堂、僧房や塔などの位置と規模が明らかになり、須恵器、瓦、墨書土器や木簡などが出土しております。ここでも、吉野さんにご案内と説明をお願いする予定です。

発掘中の大地面遺跡と安芸国分寺跡の見学会を下記の通り企画いたしました。会員の皆様多数のご参加をお待ちしております。

記

期 日：2007年3月8日【木】午後1時30分～3時30分
場 所：大地面遺跡の発掘現場、安芸国分寺跡【添付の地図参照】

見学内容： 大地面遺跡の発掘現場の見学と説明、 出土品の見学と説明、
安芸国分寺跡の見学と説明、 出土品の見学と説明

ただし、大雨の場合は、大地面遺跡の現地見学は省略して、出土品の見学・説明と安芸国分寺跡の見学・説明になります。

経 費：無料

**注意事項：今回の見学会は大地面遺跡の発掘現場への現地集合です。自家用車の駐車場は近くに
あります。安芸国分寺跡へは徒歩で移動します(徒歩 10 分くらい)。**

申込み先：Eメールまたは郵便で、3月 6日【火】までに下記へお申し込みください。

Eメール：sec-masters@phoenix.hirodai.jp

〒739-0043 東広島市西条西本町 28-6 サンスクエア東広島 3F

広島大学サテライトオフィス内

広島大学マスターズ事務局

大地面遺跡の発掘現場、安芸国分寺跡の案内図

大地面遺跡の発掘現場へは、R375 沿いの東広島記念病院の手前、中川交差点から、やすらぎ会館方面へ左折して 500m 位、ため池を過ぎた左側にプレハブの発掘事務所がありますので、この前にお集まりください。



東広島市生涯学習大学システム運営協議会に加入

広大マスターズは去る 1 月 24 日、東広島市生涯学習大学システム運営協議会に加入し、東広島市が平成 15 年度からはじめた「東広島市生涯学習システム」の構築に参画いたします。本会は地域貢献事業の具体的な第一歩を踏み出すことになりました。

平成 15 年、東広島市は、東広島市生涯学習推進本部を立ち上げ、まちづくりの大きな柱として、生涯学習事業に着手しました。さらに市内の諸団体に呼びかけて、東広島市生涯大学システム運営協議会を組織した。既参加諸団体は、東広島市、東広島市教育委員会、ひろしま国際センター、東広島市観光協会、広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学、エリザベト音大、東広島商工会議所、広島テクノプラザ、JICA 中国国際センター、東広島市教育文化振興事業団、東広島市社会福祉協議会、広島県立身体障害者リハビリセンター、スポーツ交流センター等の 19 団体。今回の本会の加入によって 20 団体となります。

本システムは、学習機会の提供、情報提供・学習相談、学習成果の評価、学習成果の活用を柱に、「学びのサイクル(学ぶ 生かす 人が元気に まちが元気に)」を実現しようとするもので、本会会員池田秀雄氏がブレインとなってまとめられたものです。

目下のところ、具体的な活動として「生涯学習まちづくり出前講座」を開設しています。市内に在住、在勤または在学する市民グループ(概ね 10 名以上で構成される。)を対象とし、「市民の学習を支援し、市民参加によるまちづくりを推進することを目的」(「生涯学習まちづくり出前講座」実施要綱第 1 条より)とする事業であります。平成 17 年度に開始しました。参加諸団体が提供する出前講座のメニュー一覧が広報され、市民団体が希望のメニューを申し込むと、講座が実際に開講する手はずとなります。平成 18 年度、出前講座のメニューは 81 個にのぼりました。本会の加入により、出前講座は、分野、内容、メニューの数が飛躍的に拡大、充実してゆくことが期待され、東広島市の生涯学習事業は新たな次元に立ったと言えるでしょう。

会員各位には、先に「HMポスト」第 1 号に、平成 19 年度用の出前講座のメニューを、下記のように募集したところでありますが、上記と重ならないところをここに抄録します。奮ってご応募ください。

出前講座のテーマと講師を募集しています

.....。

現在、広島大学マスターズは会員の出前講座のメニューを募集しています。謝金などを気にせず、ぜひ市民に話したい、聞いてもらいたいというメニューをおもちの方がいらっしゃれば、下記の事項を記入して、広大マスターズの事務局宛にメールまたは郵便等でご回答ください。

記

1. 出前講座の内容は、会員の専門分野・関連分野を市民向けにやさしく解説するもので、分野は問いません。出前講座は、1 回で完結する内容でお願いします。
2. 開催日時は、原則として、平日の午前 10 時から午後 5 時までの間で 90 分以内です。
3. 会場は、市内の公民館や集会施設です。
4. 市民の受講料は無料です。
5. あくまでボランティアの企画であり、謝金なしで行うものです。
6. その他不明の点は、広大マスターズ事務局へお尋ねください(担当：山本義雄)

出前講座を提供して下さる会員は、以下の項目を記載して、2 月 26 日までにご回答ください。

1. 氏名
2. 出前講座の内容(テーマとその内容を 50 字程度で記入してください。)
3. 野外観察や実験・実習で、交通費や教材費が必要な場合は、その旨明記してください。
4. その他、特記事項があれば記載してください。

回答のあて先

Eメール：sec-masters@phoenix.hirodai.jp

〒739-0043 東広島市西条西本町 28-6 サンスクエア東広島 3F
広島大学サテライトオフィス内
広島大学マスターズ事務局

広島大学マスターズ第1回例会報告

独立行政法人 酒類総合研究所見学会

日時：平成19年1月17日（水）14:00～15:30

場所：独立行政法人 酒類総合研究所

当日、雲が重く低く雨模様で、寒さが身体に沁みる天候でしたが、ひじょうに有意義な例会となりました。11名でした。連絡網が十分でなかったことが影響したようで（メールにたよりすぎました。）会員全員にきっちり連絡することが今後の課題になりました。第2回から、郵送などの手段も取り入れて、会員全員に連絡が周知できる体制をしめます。

見学会は14:00にはじまりました。同研究所の研究企画知財部門西川貴昭主任が1）施設概要説明、2）ビデオによる施設（東京事務所を含む。）の歴史、施設の配置、酒類醸造の過程などの説明をされ、そのあと施設内を丁寧な解説つきで見学した後、利き酒（日本酒）をして、研究員による専門的な酒造りに関する説明をもとに、なごやかな質疑応答の時間が設けられた。参加者は酒作りのプロセスが十分に理解できたかと思います。研究所でつくったお酒を土産に持って帰られなくて（在庫品がなかった。）少し残念でした、16:00閉会。